

# 目標設定シート (2009年度)

## 部局と評価項目・要素

対象部局	統括部局：研究推進社会連携機構	担当部局：研究推進社会連携機構・教務部
<b>大項目</b>	<b>9 教育研究等環境</b>	
<b>中項目</b>		
<b>小項目</b>	9.0.4 教育研究を支援する環境や条件は適切に整備されているか。	
要素	教育課程の特徴、学生数、教育方法等に応じた施設・設備の整備 ティーチング・アシstant (TA) ・リサーチ・アシstant (RA) ・技術スタッフなど教育研究支援体制の整備 教員の研究費・研究室および研究専念時間の確保	
<b>小項目</b>	9.0.5 研究倫理を遵守するために必要な措置をとっているか。	
要素	研究倫理に関する学内規程の整備状況 研究倫理に関する学内審査機関の設置・運営の適切性	

## ○2009年度からの目標

1. 【9.0.4】全キャンパスの整備充実計画を策定する委員会を設置し、統合的かつ継続的な整備を行う。（教務部）
2. 【9.0.4】初年次共通教育を中心に授業支援を行うLA・TA制度を設置する。（教務部）
3. 【9.0.4】教員の研究に専念する時間を確保のために、研究助成申請書類作成支援・学外研究費経理支援・研究事務支援補助者採用などの研究支援サービスを充実する。（機構）
4. 【9.0.4】大学全体として研究活動を強化・再編するために、外部資金獲得の提案や支援、研究活動の企画立案と支援ができる研究コーディネータ制度を導入する。（機構）
5. 【9.0.5】研究者の研究倫理に関する意識啓発（公的研究費ガイドラインの周知を含む）と関連規程の整備を行う。（機構）
6. 【9.0.5】動物実験、人を対象とした臨床調査、組換えDNA実験等に関する学内審査体制を再整備し、関連規程の整備を行い、関係者に周知する。（機構）
7. 【9.0.5】利益相反に関するマネジメントポリシーおよび規程を制定し、教職員に周知する。（機構）

## ○指標

1. 【9.0.4】「各キャンパスの整備・充実計画の進捗状況」（教務部）
2. 【9.0.4】「LA・TAによる授業支援の実施」「LA・TAの人数」「実施する授業数」（教務部）
3. 【9.0.4】「研究支援サービスの種類・項目数」「研究支援サービスに対する満足度」（機構）
4. 【9.0.4】「研究成果の国内外への発信および評価における実績」「研究成果の事業化実績」「文部科学省など国内外の研究機関等による支援事業や研究資金への申請実績および採択実績」「受託研究・学外共同研究・寄付研究の実績」「研究シーズの紹介実績（機構ホームページでの公表実績）」（機構）
5. 【9.0.5】「意識啓発の研修会や公的研究費の説明会・研修会の開催回数」「本学が定めている研究者の行動規範や公的研究費等のルールに対する周知度・理解度」（機構）
6. 【9.0.5】「関連する研修会・講演会の開催回数」「専門家による外部評価」（機構）
7. 【9.0.5】「利益相反に関する規程の制定」「利益相反に関するマネジメントポリシーに対する周知度・認知度」（機構）